



テックニクス

昭和48年10月

# TECHNICAL GUIDE

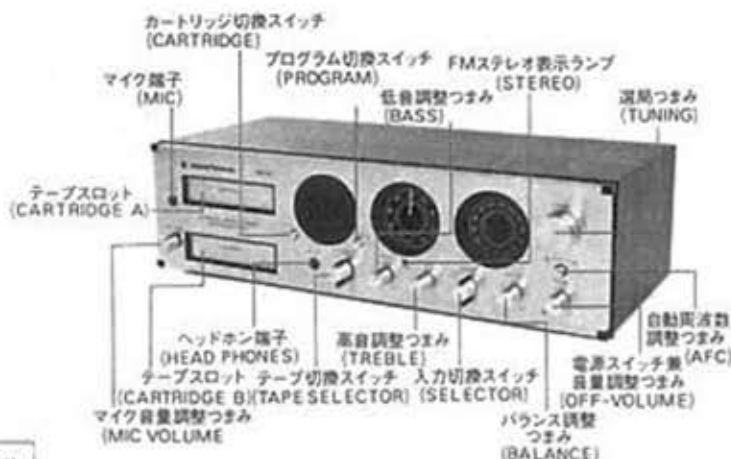
ステレオ **8**

2IC IFET 29TR 8トラック テーププレーヤ付  
FM-AM ステレオラジオアンプ

## RE-8250

### FET

18山セレクションを示します。



技術サービス費  
**1000円**

標準価格 **53,000円**

### 特長

- 8トラックテープのオートチェンジャー装置付
- 2個の8トラックテープを自動的に切換えて連続して演奏できます。
- 1個の8トラックテープだけを連続して演奏できます。
- 1つのプログラムだけを繰り返し演奏できます。
- 8トラックテープデッキ(A:上段またはB:下段)とプログラム1,2,3または4が一目でわかる大形インジケータ付
- 本格的Hi-Fi設計
  - 低音(BASS)と高音(TREBLE)が個々に調節できる音質調整装置付
  - FM高周波増幅回路には高感度で強入力に強い高性能FET(2SK49)を採用
  - FM・AMそれぞれに混信のない安定した受信ができる高選択度のセラミックフィルターを採用
  - 中間周波増幅回路(AN217)とFMマルチプレックス回路(RVILA3301)には信頼性の高いモノリシックICを使用
  - ビュアコンプリメンタリー回路により7W(EIAJ歪率5%)の大出力
  - 自動周波数調整回路(AFC)付
- FM・AMとも周波数直線形バリコンの採用によりダイヤル目盛は等間隔で選局が容易
- FM・AMのダイヤルを別々にし、目盛がそれぞれ浮び上がるバックライト付照明の採用
- マイクミキシング回路付
- システムプレイが楽しめる豊富な端子群・ステレオヘッドホン端子・フォノ端子(ムービングマグネット形カートリッジのステレオプレーヤーが使用できます)
- 録音端子・テープ端子

### 定格

受信周波数帯	FM 76~90MHz AM 525~1605kHz
中間周波数	FM 10.7MHz AM 455kHz
受信感度	FM 2 $\mu$ V/50mW AM 50 $\mu$ V/m/50mW
使用ヘッド	8トラック2チャンネルヘッド
使用モータ	直流モータ
使用テープ	8トラックステレオカートリッジテープ
テープ速度	9.5cm/秒
ワウ・フラッター	0.3% RMS以下
実用最大出力	7W (EIAJ歪率5%)
消費電力	35W
端子	
MIC端子	600 $\Omega$ , 3mV (3.5W片チャンネル) (使用マイクインピーダンス)
HEADPHONE端子	8 $\Omega$
TAPE IN端子	50k $\Omega$ , 150mV (3.5W片チャンネル)
PHONO端子	50k $\Omega$ , 1.5mV (3.5W片チャンネル)
REC OUT端子	10k $\Omega$ , 60mV
SPEAKER端子	16 $\Omega$
電源	AC 100V (90~110V), 50~60Hz
形状	460(幅)×144(高さ)×229(奥行)mm
重量	7.6kg
付属品	ステレオテープ(RJN6A) ヘッドクリーニングバー(QFQ1024)

[注]テープの寿命は使用条件によって異なりますが、約100時間です。それ以上ご使用になりますと音がはずんだり、回転むらを生じる場合がありますからご注意ください。

※本機の定格は、性能向上その他により変更することがあります。

保証書は必ず発行し、登録カードは販売会社に返送しましょう。

松下電器産業株式会社・ラジオ事業部

RE-8250